

デジタル情報アーカイブ データ長期保存ソリューション

長期保存用光ディスクによる高い保存性と信頼性のご提案

長期保存用光ディスクのご紹介

長期保存用光ディスクとは、専用の記録ドライブを使用して専用の光ディスク媒体に記録したもので、安全にデータ保存を実現したのです。

専用の記録ドライブと光ディスク媒体とは、JIS Z 6017 (*1) に準拠、JIIMA認証制度 (*2) の認証を取得した記録と運用を満足する機材です。

(*1) JIS Z 6017 : 電子化文書の長期保存を定めた日本工業規格

(*2) JIIMA認証制度 : 公益社団法人日本文書情報マネジメント協会が、アーカイブ用光ディスク製品の品質の高さを認証する制度

長期保存用光ディスクの特徴

長期保存用光ディスクはHDDやUSBメモリなど多くの記録媒体と比較して、安心かつ高い優位性があります。

	HDD	フラッシュ	クラウド	市販 光ディスク	長期保存用 光ディスク
寿命	×	×	○	×	◎
故障	×	×	△	○	○
誤消去	×	×	△	◎	◎
災害	×	×	△	○	○
運用コスト	△	△	×	○	○
継続性	○	○	×	○	○
総合評価	×	×	○	×	◎

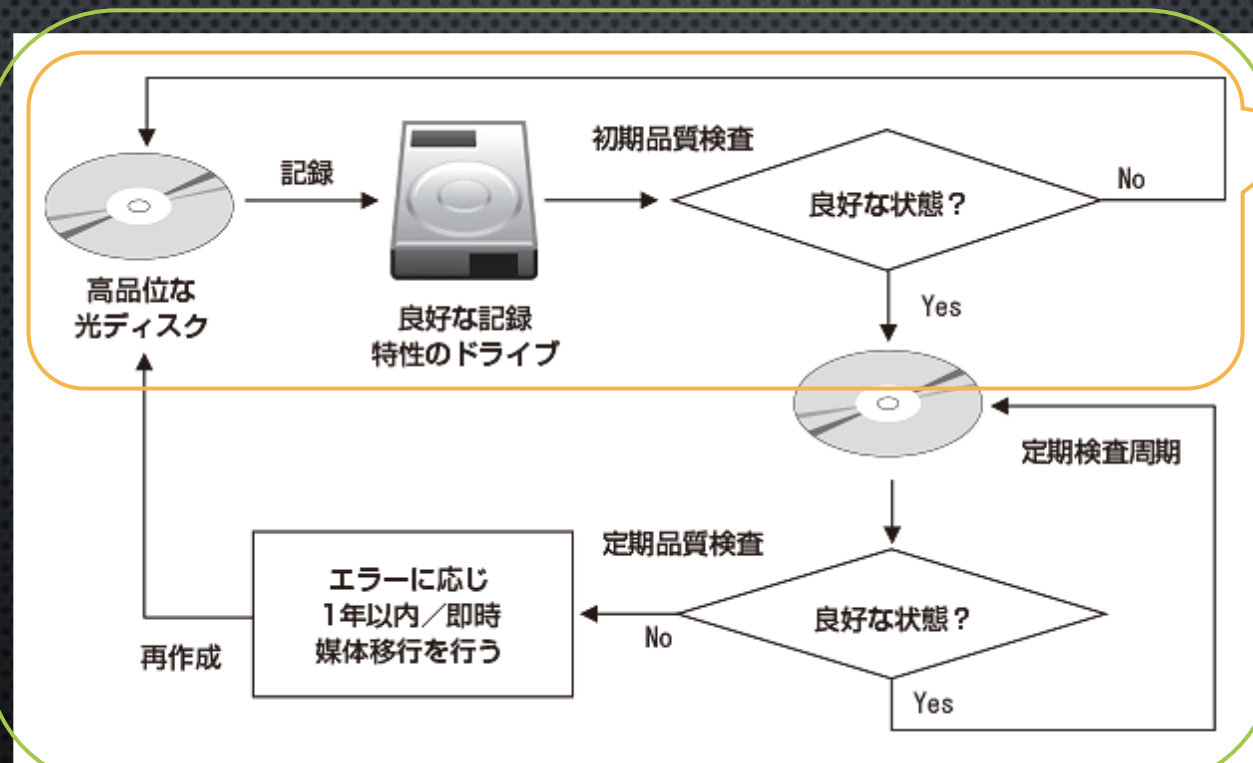
長期保存用光ディスクの運用

長期保存用光ディスクによる、デジタルデータの長期保存を安心かつ、より確実に実現するための具体的な記録・運用方法が規格に定められています。

JIS Z 6017

完全記録準拠

専用ドライブと専用光ディスクを用いて、エラーレート基準値をクリアする高品質な記録と、定期的なエラーレートの検査と媒体移行を行う



JIS Z 6017

記録準拠

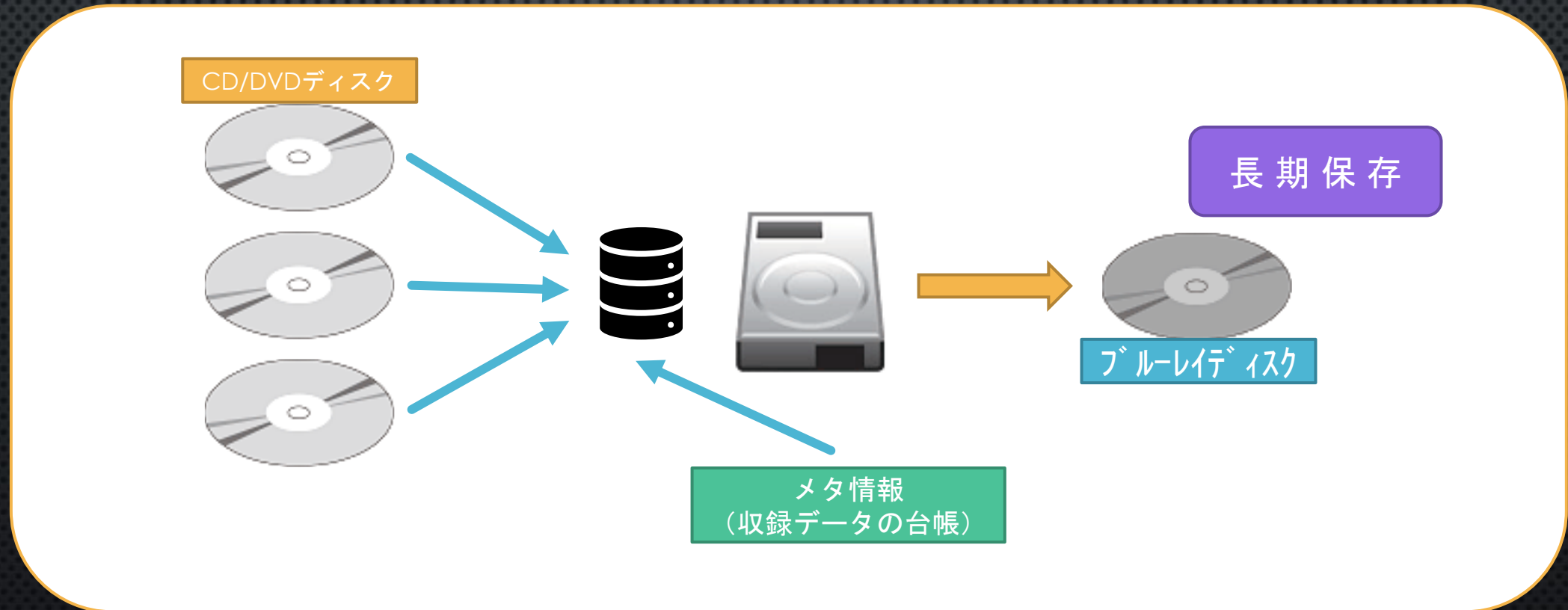
完全準拠と同じく専用ドライブと専用光ディスクを用いて、エラーレート基準値をクリアする高品質な記録を行う、定期的な検査は必須としない

デジタルデータ長期保存の活用シーン

図書館、文書館 資料館（公共/大学）	土木・建設業	住宅メーカー マンション管理	病院、医療事務
所蔵貴重資料の保存 文献、論文、研究情報の 保存	設計、竣工の図面、図書の 保存 検査・品質記録の保存	契約、竣工、設備の図面、 図書の保存 品質や保全記録の保存	レントゲン映像の保存 カルテ・検査データ等の 保存
工場、プラント	新聞社・出版社	サービス業 一般事務	個人
設備関連の図面、図書の 保存 品質記録の長期保存	取材写真・資料の保存 原版データの保存	経理・人事情報や、コンプ ライアンスデータの保存 契約や記録書類の保存	撮りためた映像や写真デー タの保存 公共団体へ寄贈に際して 複製・保存

デジタルデータ長期保存のご提案

所蔵CD-R、DVD-Rの媒体移行（媒体マイグレーション）



デジタルデータ長期保存のご提案

データ保存・文書記録管理支援サービス

文書一時預かりサービス

事務所・倉庫・キャビネットを有効活用するための文書仕分け、台帳整理をします。

紙媒体電子化サービス

文書・記録類の紙媒体を電子化します。

貴重資料や立体物電子化サービス

取り扱い困難な貴重資料や電子化困難な立体物を電子化します。

ファイルサーバ運用見直し支援

ファイルサーバのデータバックアップやストレージ交換の際にデータの仕分け等を支援します。

資産（情報・空間）の有効活用

既存の電子データや電子化するデータは、流動的に活用されるデータ（ホットデータ）と保存目的のデータ（コールドデータ）それぞれの目的に合わせ電子化、媒体変換の仕分けに重点を置くことで、情報利用の効率化、作業効率改善、情報共有による競争力強化で顧客満足度向上を支援します。